

トップメッセージ

社会に必要な存在として「圧倒的競争力」を獲得し、 新たな50年に向けて歩み始めます。

健やかな人生に貢献するために

日清医療食品の社会的使命は、経営理念の通り「ヘルスケアフードのオンリーワン企業として、食を通じて日本の医療福祉サービスの質の向上に貢献する」ことです。「質の向上」の中身は、その時々々の社会情勢や事業環境によって変わります。当社の食事サービスを利用いただくのは主に高齢で療養中の方々であり、「質の向上」とはこれらの方々の健やかな余生にどう貢献していくかだと考えています。今後、高齢化がさらに進めば、当社事業へのニーズはさらに高まっていくでしょう。

人材こそすべて

私たちが属する飲食サービス業では、慢性的な人手不足が続いています。だからといって、機械やロボットを導入するのは、少し違うと思います。特にヘルスケアフードサービスは命をつなぐ食事をお届けする事業であり、専門的な資格を持った社員の手による持続的なサービス提供が必須です。事業の継続には優秀な人材の確保・育成が不可欠なため、「この会社に勤めていて、よかった」と思ってもらえる社員をもっと増やさなければなりません。会社でお金を稼ぐのも、働く目標のひとつです。しかし、最近の世の中の動きとして、お金だけでなく働く価値そのものを重要視する考え方が、若い人を中心に増えてきました。これを見ていると、人材育成がとても重要になる、と感じています。よって2022年度より、これまでになかった規模で人材に投資する施策を含めた、第11次中期経営計画を新たにスタートさせました。

必要とされ、信頼され続ける パートナーを目指す

第11次中期経営計画のメインテーマは「社会に必要なとされ続ける会社であるために「圧倒的競争力」を獲得する」です。具体的な施策として、6つの基本構想を掲げました。

第11次中期経営計画テーマ

社会に必要なとされ続ける会社であるために「圧倒的競争力」を獲得する

6つの基本構想



- 1 人材競争力:** 私たちには、お客様から信頼を得るパートナーとしての立場が求められます。そのため事業の継続に不可欠な人材として、社員個々の能力をもっと高める仕組みを構築するほか、社員の7割以上を占める女性について、マネジメント層への登用を加速させます。
- 2 組織力(サービス提供体制):** スーパーバイザー(SV)と呼ぶマネージャー個々の能力を高めたうえでチーム化し、お客様へのサービス提供力をさらに向上させます。
- 3 商品調達競争力:** 「品質・価格・作業性」のバランスが取れた、新たな食事サービスをラインナップすることが目的です。当社グループの目標に「お客様に喜びと感動を与える食事サービス」があります。それに沿って、これまでになかったアイテムをすでに開発・調達・提供中ですが、調達力をもっと高めていきます。
- 4 コミュニケーション力:** お客様には地域医療を担う方々が多くいらっしゃいます。その方々と向き合うには、人と人とのつながりを大切にコミュニケーションが求められます。その際には「聞く力」「自分・会社の考えを正確に伝える力」「相手の一挙手一投足を感じて推し量る力」といった能力が必須と考え、さらなる向上を目指します。

- 5 価格競争力・営業力:** 適正価格に加え、サービスの付加価値が高ければ高いほど、競争力も高まります。その一例が、「ヘルスケアフードファクトリー亀岡(HFF亀岡)」などのセントラルキッチンが提供する、当社独自の食事サービス「モバイルプラス」です。クックチル方式を活用し、省力化と品質の確保を実現しました。
- 6 テクノロジー活用戦略:** 上記5つの競争力を獲得する基盤を強化するため、テクノロジーを活用します。単なるデジタル化ではなく、業務そのものの見直しも検討していきます。

ステークホルダーの皆様へ： 創業50周年と新工場の稼働を迎えて

日清医療食品はおかげさまで、2022年9月に創業50周年を迎えました。振り返ると、紆余曲折はあったものの実りの多い50年だったと言えるでしょう。たくさんのお客様やお取引先様、そしてこれまで当社で働いてきた、あるいは、今も変わらず働き続ける社員の皆様に、改めて感謝を申し上げます。これまでの成功体験にとらわれず、新たな50年に向け、お客様にとってより強固なパートナーとなるよ

う、努力していきます。次いで、栃木県栃木市において新工場「ヘルスケアフードファクトリー関東(HFF関東)」が2022年11月稼働に向けて準備を進めています。原材料管理や調理・搬送工程の自動化、災害対策など最新鋭の機能を完備しました。2017年より操業中のHFF亀岡も含め、さらに充実した全国のセントラルキッチン拠点を中心に、多種多様な食事サービスを継続して提供していきます。今後とも業界のリーディングカンパニーとしての責務を果たすため、ステークホルダーの皆様には、より一層のご支援とご指導をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

2022年9月



*Katsumi
Tatebayashi*

代表取締役社長
立林 勝美

会社概要

●会社名	日清医療食品株式会社
●会社設立	1972年9月25日
●資本金	100,000,000円
●社員数	50,084名(2022年5月現在)
●主要取引先	全国各地の医療施設・福祉施設・保育施設など
●関連会社	ワタキューセイモア株式会社 他